

日時：5月9日（木）13：00～17：00 オンライン（Teams）開催

申込：IVIメンバーの方（会員ページ）→ <https://wm.iv-i.org/wm/wg/events/2591>

IVIメンバー以外の方→<https://iv-i.org/2024/04/24/solutionseminar2024/>

※メンバー以外の方も無料でご参加いただけます。

• 13：00～13：05 オープニング

• 13：05～15：25 【第一部】IVIコンポーネント紹介（紹介は2ページ以降参照）

IVIの業務シナリオWGからの推薦を受けたソリューションや実装会員のソリューション・コンポーネントの一部を紹介します。ソリューションの機能や特徴を、業務シナリオWGでの実績などを踏まえて、特に製造業のユーザー視点で紹介いただきます。本年度の業務シナリオWGで活用を検討のメンバーや自社課題を解決するためにソリューションを探している方は必見です。

発表予定企業（順不同）：（株）ケー・ティー・システム、日本キスラー（同）、キャセイ・トライテック（株）、（株）データ・デザイン、（一社）Edgecrossコンソーシアム、シチズンマシナリー（株）、（株）エーディーエステック、（株）レイマック、CKD（株）、（株）ジェイテクト、（株）シーイーシー、セレンディップ・ホールディングス（株）、（株）たけびし、日本ヒューレット・パッカード（同）、番外編（9E01使用ソリューション、野原グループ（株）、（株）ZIKU）

• 15：35～16：16 【第二部】IVIソリューション紹介

スマラーやCIOF、CN-IoTキットなどIVIが提供するソリューションを紹介します。スマラーは業務シナリオWGで使用しますので、業務シナリオWG参加者はぜひご参加ください。また、CIOFやCN-IoTキットを本年度の業務シナリオWGでの活用を検討するグループもぜひご出席ください。

• 16：15～17：00 【第三部】本年度業務シナリオWG紹介（5月8日にWG公開予定）

この時点で立ち上げが決定・予定している業務シナリオの紹介をいたします。その後、個別のオンライン会議室を設定しますので、（わいがや）ディスカッションも可能です。ぜひ業務シナリオWGに参加予定の方は、ご参加ください。

※各セッションの開始・終了時間や内容が変更する場合がございます。予めご了承ください。



- ・IVIの業務シナリオWGからの推薦を受けたソリューションや実装会員のソリューション・コンポーネントの一部を紹介します。

各社の発表資料格納先：

https://ivinitiative-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/office_ivinitiative_onmicrosoft_com/EvymSemWYAVIsscqp8yyWzsBOLYSM238T5oRzUD1Zky-7A?e=6UcPU5

※Ctrlキーを押しながらURLをクリックすると資料格納先に移動いたします。

- ・13：05～15：25の間で各社10分の発表を行います。
途中の休憩はございませんので、適宜休憩をお取りください。
(第一部終了後の15：25～15：35で休憩を予定します)
- ・質疑はチャット及びアンケートで受付いたしますが、
時間の関係上、追って回答させていただきます。



IVIコンポーネント紹介 (1 / 4 ページ目)



ID	発表時間	企業・団体名	製品(ソリューション)名称	簡単な紹介	過去使用WGや備考	製品URL等
1	13:05~13:15	日本キスラー(同)	インプロセス監視で即時にデータ活用	<p>工程監視モニタmaXYmos(マキシモズ)と水晶圧電式センサが、良否判定やエラーモードの評価を可能にします。</p> <p>水晶圧電式センサは応答性・耐久性・組み込み易さに優れており、様々な製造プロセスで適用実績があります。</p> <p>力・ひずみ等の正確な測定波形から、ワークや設備の状態を見える化し、その先の分かる化・使える化に繋げるソリューションを提供します。</p>	過去使用WG:6B01、7B01、8B02、9B02、IVI実装(ソリューション)会員	https://www.kistler.idxp.jp/techinfo/byprocess/
2	13:15~13:25	シチズンマシナリー(株)	alkartlive2(アルカートライブ2)	<p>alkartlive2は、機械稼働データや加工実績数を自動収集し、生産における改善課題を可視化する機械データ収集ツールです。主軸モータや送り軸の回転数・負荷電流等をモニタリングする予防保全に向けた機能拡張を実現しつつ、導入コストの低減を両立しています。</p> <p>シチズンマシナリー製品のみならず、様々なメーカーの機械にも対応します。さらに、アラーム発生時や、収集したデータがあらかじめ決めたしきい値を超えたときにメールで通知を出す機能もあります。</p> <p>オプションで一日分の稼働実績データを集計してCSVファイルを自動で定時に出力することができます。Excelシートに手入力している作業を自動化するなど収集データの二次利用におすすめです。</p>	過去使用WG:9B01	https://cmj.citizen.co.jp/
3	13:25~13:35	(株)ケー・ティー・システム	EXPIO-MES	<p>クラウド型製造実行システム「エクスパイオMES」 製造工程、生産オーダー、製造指示、進捗管理</p> <ul style="list-style-type: none"> * 工程手順の定義はグラフィカルに表現し直感的な操作で行うことができます * 進捗状況・製造実績はダッシュボードで様々な視点で確認することができます * 基幹システム、機器・設備などの連携も専用ツールを使用して簡単に接続できます 	IVI実装(ソリューション)会員	
4	13:35~13:45	(一社)Edgecrossコンソーシアム	Edgecross PoC構築支援サービス	<p>Edgecrossとは、企業・産業の枠を超え、コンソーシアム会員が共に構築し、FAとITとの調和を実現するオープンな日本発のエッジコンピューティング領域のソフトウェアプラットフォームです。Edgecrossコンソーシアムでは、Edgecrossを活用したお客さま環境での「データ収集」および「見える化」の事前検証について、以下のシステム構築を無償で支援いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①生産現場のデータをダッシュボードに見える化 ②生産現場のデータを時系列でCSV化 ③計測した振動データに基づいて、軸受の異常を検知 ④面温度データに基づいて、制御盤・設備の温度異常を監視 ⑤消費電力量と生産情報を組み合わせた原単位当たりの電力量の算出 	連携団体	https://www.edgexcross.org/ja/

IVIコンポーネント紹介 (2 / 4 ページ目)



ID	発表時間	企業・団体名	製品(ソリューション)名称	簡単な紹介	過去使用WGや備考	製品URL等
5	13:45~13:55	(株)ジェイテクト	フリーロケーション在庫管理	ジェイテクトは、モノづくり現場の困り事を解決するIoE(Internet Of Everything)ソリューションを提供しています。 そのなかでロケーション管理の困り事に対応したソリューションをご紹介します。このシステムは設備の稼働を遠隔で見える化する製品”稼働アップNavi”にカメラとコントローラを接続し、一度に複数のARマーカをお手持ちのスマホで確認することが可能です。カメラ1台から簡単にはじめられますのでモノ探しなどでお悩みの方は是非ご検討ください。	過去使用WG:9B03	https://www.jtekt.co.jp/products/ioe/ioe/
6	13:55~14:05	キャセイ・トライテック(株)	リモート観測・監視システム	”* LTEルーターを利用したリモート監視/観測システムLTEルーターのシリアルポート[RS485/RS232C]に接続したセンサー/計測器から得たデータをLTE回線を利用して管理サーバーへ送信することでリモートで観測/監視するシステム。 * BLEセンサーを利用した監視システムBELを内蔵したセンサーから定期的にデータを受け取り、LPWAゲートウェイを介してLTE回線網からサーバーへデータを送信することでリモートで周辺環境を監視するシステム。”	IVI実装(ソリューション)会員	
7	14:05~14:15	セレンディップ・ホールディングス(株)	HiConnex(ハイコネックス)	HiConnex(ハイコネックス)は製造現場における人の行動に変革を起こすことで、自律的にカイゼンできる風土を生み出し、製造現場の収益性改善を図るソリューションです。タブレット活用を中心とした生産実績管理システムに加え、システムの利活用を通じて成果へ導くためのカスタマーサクセスの2点を備えています。特徴は「IoTを軸にヒトの行動を変革」「データ活用から逆算したシンプルUI」「製造現場コンサルタントによるやり切り支援」の3点となります。	過去使用WG:9D01	https://www.hiconnex.jp/
8	14:15~14:25	(株)たけびし	OPC Spider	OPC Spiderは、ITとOTの垣根を越えて、システム間のデータ連携を支援ツールです。ノーコードで開発が行えるため、属人化の抑制とスピーディな開発が可能です。 仕様書の自動作成機能により、開発、メンテナンス、ドキュメント作成の工数削減に貢献します。	過去使用WG:9D03	https://www.faweb.net/product/opcspider



ID	発表時間	企業・団体名	製品(ソリューション)名称	簡単な紹介	過去使用WGや備考	製品URL等
9	14:25~14:35	(株)データ・デザイン	メタデータ駆動型ファイル連動システム「M-Files」	「M-Files」はすべてのWindowsアプリケーションに対応したメタデータ駆動型のファイル連動システムです。Windowsエクスプローラに完全統合されたGUIによって、OCR機能やAIベースのメタデータ自動付与機能によって、通常のファイル操作であらゆるデータベース情報と物理的なファイルを紐づけることが可能となります。Office365やTeams、Salesforce、Dropox、Box、GoogleDriveなどともシームレスに連携し、ノーコード/ローコードアプリケーションということで、IT部門や専門ベンダーに委ねることなく、自部門内で導入から運用までを完結します。データ・デザインは初期導入支援と運用開始後のテクニカルサポートを提供します。	IVI実装(ソリューション)会員	https://www.data-design.co.jp/m-files/
10	14:35~14:45	(株)シーイーシー	RaLC(ラルク)	RaLC(ラルク)概要 <ul style="list-style-type: none"> ・国内300社の導入実績/CEC開発の3Dシミュレーションツール/開発・販売・保守をCECで実施/日本語版・英語版有 ・実寸法環境下で作業計画の[成立性検証]が可能/フロア間の縦搬送も検証可能/作業員数・設備台数・AGV台数を変更したシミュレーションが可能 ・ライセンス販売+シミュレーションアウトソースも可能 	過去使用WG:9C02	https://ralc.cec-ltd.co.jp/
11	14:45~14:55	(株)エーディーエステック	NAIT & Teledyne DALSA/FLIR	<p>◆NAITは、Ready to UseなAI画像認識パッケージソフトウェアです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 誰でも使える、プログラミングが必要ないディープラーニングを実現しました。 2. 作成した認識モデルは、容易に実装することが可能です。 <p>NAITのソリューション事例としては、・自動車製造向けマシンビジョン・電子機器の検査・製品の印刷検査・半導体検査・組立工程・社会インフラの安全・点検他、様々な領域に適用可能です。</p> <p>◆Teledyne DALSAは、産業向け高性能エリアカメラ、ラインカメラがあります。</p> <p>◆Teledyne FLIRは、デファクトスタンダード的な赤外線カメラになり、可視領域のカメラでは見えないものを可視化でき、材料研究、安全監視、非破壊検査、などの用途に使われます。</p>	過去使用WG:8C03,8B03,8E01,9E01ほか	https://www.ads-tec.co.jp/



IVIコンポーネント紹介 (4 / 4 ページ目)



ID	発表時間	企業・団体名	製品(ソリューション)名称	簡単な紹介	過去使用WGや備考	製品URL等
12	14:55~15:05	①(株)レイマック ②CKD(株)	①大型面照明(IFPA/IFD) for マシンビジョン ②画像処理ソフトウェア Facilea	マシンビジョン(MV=産業用途の画像処理)向けLED照明機器であるIFPAおよびIFDは大型の照射面を実現し、豊富なワークサイズをカバーするバックライトとしてご利用頂けます。LEDの特性を活かし、カメラが覗く小窓を設けたタイプでは広範囲を均一に照射する面光源としてご利用頂けます。専用の駆動電源はコントローラ機能を有し、TCP/IPプロトコルによるLAN接続が可能です。上位側アプリの画像処理ソフトウェア:Facilea(CKD製)には専用のノードが組み込まれおり、駆動電源を容易に設定および接続し点灯制御することができます。またルールベースで難しい検査では、FacileaAIを使用すればノーコードでAI検査が可能です。	過去使用WG:9A01、8B03	https://leimac.jp/lighting/ https://www.ckd.co.jp/software/facilea/jp/ https://www.ckd.co.jp/software/facileaai/jp/
13	15:05~15:15	日本ヒューレット・パッカード(同)	①統合仮想世界による産業用メタバースの実現“NVIDIA Omniverse Enterprise” ②エンタープライズIoTプラットフォーム“Litmus Edge”	①NVIDIA Omniverse Enterprise メタバースや3Dインターネットのアプリケーションが出現するにつれて、制作プロセスが複雑になり、チームが地理的に離れ、互換性のないソフトウェアツールやデータの分断が増えました。NVIDIA Omniverse™ EnterpriseとUniversal Scene Description (OpenUSD)を使えば、現実に忠実な3Dアセットや環境の設計から、大規模なデジタルツインの管理まで、物理的に正確な大規模シミュレーションや高い処理能力を必要とするAI、産業、科学のワークフローなど、チームが直面する課題を克服する事が可能です。 ②Litmus Edge モノのインターネット (IoT) は、記録的なペースで進化を遂げています。IoTのインプリメンテーションが成功するためには、デジタルトランスフォーメーションのナビゲーションをサポートするIoTパートナーの適切なエコシステムが必要です。HPEとLitmusのコラボレーションによって、お客様はエンタープライズクラスのロバスト性に優れた産業用IoTプラットフォームをスピーディーにご導入いただく事が可能です。	過去使用WG:9E01	https://www.hpe.com/jp/ja/solutions/artificial-intelligence/nvidia-collaboration.html https://www.hpe.com/jp/ja/solutions/iot-partners.html
14	15:15~15:25	番外編(9E01使用ソリューション) ※(株)ZIKU、野原グループ(株)	メタバースイベントプラットフォーム“ZIKU” Matterport	ZIKU(ジクウ)は、オンラインBtoBイベントに特化したメタバースプラットフォームです。オンラインでの展示会やショールーム、採用説明会、オープンキャンパスなど、多様なイベントに対応します。ノーコードでメタバース空間を作成することができるため、従来のメタバースプラットフォームに比べ非常に安価でスムーズにイベントを開催でき、来場者の行動履歴などを詳細に分析することも可能です。	過去使用WG:9E01	https://ziku.inc/

